

文化の秋! 第49回 小須戸地区市民展



3階ホールの展示の様子

10月25日(土)、26日(日)の2日間、小須戸まちづくりセンターを会場に「小須戸地区市民展」を開催しました。

会場には地域の方々が日頃のサークル活動等で作成した作品が多数展示され、今年から開始時間を1時間繰り下げましたが、550名もの来場者が作品を鑑賞しました。寺社柿・ほっとカフェの販売、お茶席とそれぞれ賑わっていました。

パネルの設営・撤収、および展示のお手伝いをいただいたボランティアの皆さん、ご協力いただき大変ありがとうございました。



1日目「ほっとカフェ」の様子



2日目 八重の会のお茶席



1日目 寺社柿の販売



2階「こすど史楽会」の展示

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

公民館
ホーム
ページ



「公民館職場体験の感想」



古川 瑞輝さん

僕は、職場体験で小須戸地区公民館に行きました。僕はこの二日間という短い期間でたくさんのことを学びました。最初に、職場のみなさんに挨拶をしました。職場のみなさんは、笑顔で接してくれました。職場のみなさんは、笑顔で接してくれました。職場のみなさんは、笑顔で接してくれました。

僕は、職場体験で小須戸地区公民館に行きました。僕はこの二日間という短い期間でたくさんのことを学びました。最初に、職場のみなさんに挨拶をしました。職場のみなさんは、笑顔で接してくれました。職場のみなさんは、笑顔で接してくれました。職場のみなさんは、笑顔で接してくれました。

すこしづつ

小須戸文化協会サークル紹介

Vol. 18

「知学ラボ」

(協力: 小須戸文化協会)



寺社・仏閣・遺跡の位置を地図にプロットしました。



「地学ラボ」は令和7年度より、小須戸文化協会に加入した新規のサークルで、地域の歴史を探索しているサークルです。毎週金曜日の午後から小須戸まちづくりセンターで活動したり、フィールドワークに出かけています。

市民展では、先月18日(土)に行われた「知学(地学)健康ウォーク」で訪れた場所の地図や写真を研修室の壁面に掲示していました。

入会・問い合わせは高野豊さん
(☎090-4098-4356)

小須戸アーカイブ's所蔵 昔の写真の紹介

Vol. 9

「文化祭」(協力: 小須戸アーカイブ's)



①1980年(昭和55年)「文化祭」
公民館の青年学級生が中心となって、「もちつき大会」を行いました。米の消費拡大キャンペーンを兼ねて、10キロのもちを振舞い、あっという間に無くなりました。



②1993年(平成5年)第9回「芸能祭」
11月14日(日)に行われた芸能祭には、民謡、日本舞踊、詩吟、尺八など幅広いジャンルの団体が活動発表の場として現在の2倍の数の24団体が参加しました。



③1993年(平成5年)矢代田分館「文化祭」
10月31日(日)矢代田分館で文化祭が開催されました。1989年(平成元年)より、3パーセントの消費税が導入されたことから、その理解を深めるために「税金展」を行いました。他の分館では「菊花展」などの催物もありました。

編集委員の
つぶやき

今年のMLBワールドシリーズは紙一重の差でドジャーズが2連覇を成し遂げた。O選手の異次元の活躍、Y選手の精神力、加えてS選手。勝負へのこだわりや振る舞いは観ていて誰もが嬉しく思ったことでしょう。すべてが超一流。来季以降も観られる間に3人の活躍を観ておきたい。(Y)

第20回小須戸地区 囲碁・将棋大会結果



11月1日(土)、囲碁・将棋の普及と対局を通しての仲間づくりを目的に20回記念大会を実施しました。囲碁の部には9名、将棋の部には10名がエントリーしました。対局結果は下記のとおりです。

◆囲碁の部

優勝 梅川 正道さん(松ヶ丘)
準優勝 泉田 博泰さん(南区)
第3位 田村 靖夫さん(南区)

◆将棋の部 (高段者の部)

優勝 目黒 博昭さん(矢代田)
準優勝 新野 浩一さん(さつき野)
第3位 川瀬 三男さん(小須戸)

◆将棋の部 (一般の部)

優勝 中山 利一さん(矢代田)
準優勝 布川 徳次さん(南区)
第3位 保科 栄二さん(矢代田)

リバーサイド シネマ

土手の上の老人福祉センターで定期的に映画や、懐かしい小須戸のホームビデオ映像の上映会を行っています!!
お仲間を誘って、懐かしい映画や映像を鑑賞してみませんか?

【中学生の感想】
この物語では、家族との愛情やお家の大切さを改めて教えてくれます。なので、この映画を見て、心の奥に閉まっていた思いや感情を思い出してほしいです。

『オズの魔法使い』 1954年制作 (101分)

上映日時 令和7年 12月8日(火)
第9回
上映時間: 13時30分～15時20分

あらすじ

カンザスの田舎に住む少女ドロシーは、竜巻に巻き込まれてオズの国へ。元の世界に戻るため、彼女は知恵のない案山子・心を求めるブリキの木こりと勇気を欲する臆病なライオンとともに、偉大な魔法使いのオズの元へ目指して旅に出るファンタジーストーリー。

●お申込み不要・当日直接会場へお越しください。

●お問い合わせ: 小須戸地区公民館
0250-25-5715

●協賛: 高齢者クラブ百寿会

※当日、風邪症状(熱・せき等)のある方のご参加はお断りいたします。

このチラシ・ポスターは、小須戸中学校2年生が制作しました。



●会場: 小須戸老人福祉センター (秋葉区小須戸370-2)
※注意事項
・映画のみの鑑賞は、市内60歳以上の方は無料です。
・60歳未満の方および市外の方は、入館料がかかります。
・駐車場が少ないため、お車でのご来館はご遠慮ください。

中学生職場体験



10月2日(木)、3日(金)の2日間、小須戸中学校2年生の2名が、公民館へ職場体験に来ていただきました。

1日目は、小須戸老人福祉センター「リバーサイドシネマ」のチラシ作り(左記)を行い、2日目はリソグラフや裁断機を使って、市民展のアンケート用紙等を制作してもらいました。

職場体験の感想は、本号と次号にわたり、「ちょっと一言」欄(1面題字下)に掲載いたします。

小須戸小学校人権啓発キャラバン



10月15日(水)10時半より、「令和7年度人権啓発キャラバン『人権ハート回収大作戦』」を実施しました。

この事業は、県、新潟地方務局、県人権擁護委員連合会、市で構成する「新潟県人権啓発活動ネットワーク協議会」が主催し、参加した児童たちはバラバラになった「人権ハート」のかけらを集め、「優しさ」や「思いやり」の心を育みました。

小須戸地区図書室 新刊案内

【一般書】

- 『よきその言葉』
五木 寛之/著 (毎日新聞出版)
- 『人魚が逃げた』
青山 美智子/著 (PHP 研究所)
- 『和歌山 白浜・高野山・熊野古道 '26 まっぴがるマガジン 関西 14』
(昭文社)
- 『78才爺がまとめたトリビア・雑纂書』
中野 明夫/著
- 『チューリップと新潟』
「ちあき」の会: 探検隊/著
(「ちあき」の会)
- 『東京 '26 まっぴがるマガジン 関東 07』
(昭文社)
- 『あうれしい』 畠中 恵/著
(文芸春秋)
- 『廃線めぐり旅』
旅鉄 BOOKS 編集部/編 (イカロス出版)

【児童書】

- 『くだものうらうら』
金内 織恵/作 (童心社)
- 『ねんねんよう』
神沢 利子/ぶん、鎌田 暢子/え
(福音館書店)

秋葉区健康福祉課「健康ひとロメロ」

○インフルエンザとは

- ・発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。
- ・子どもや高齢の方、免疫力の低下している方は重症化することがあります。

○効果的な予防方法

- ・外出から戻ったら手洗いをします。
- ・十分な栄養と睡眠をとり体調を整えます。
- ・流行中はできるだけ人ごみを避ける。
- ・室内では適度な湿度(50～60%)を保つ。
- ・症状があるときはマスクを着用し、せきエチケットを心がける。

○予防接種について

- ・感染しても症状が軽く済む、重症化を防ぐ効果があります。
- ・例年1～3月頃にかけて大きな流行があります。予防接種の効果があらわれるまでに2週間程度かかりますので、接種を希望する人は早めに受けましょう。
- ・新潟市では満65歳以上の高齢者などを対象に予防接種費用の一部助成を行っています。
- ・接種日やワクチンの在庫など医療機関によって異なりますので、あらかじめ接種を希望する医療機関にお問い合わせください。

短歌

朝ですよ起きなさいよと雀二羽
窓辺の電線並び鳴き居り
キラキラと羽根輝かせ乱れ飛ぶ
赤トンボの群れ短かき命を

こみけ
久保ミネ子

川柳

奇数月必ずしぼわわが財布
現実にはやはり厳しい長寿国
まだしばむまいと鞭打つ八十路かな
行きは夢聞き帰りはしぼんでる
中秋の名月浮かぶ優美さを

奉和
保科栄二郎

俳句

白雲はいま世界地図秋暑し
残照の刈田の果てに神の山
赤とんぼ上へ下へと平和かな
除草剤逃れて燃えて曼珠沙華
気にはせぬつんつんと彼岸花
結の香にさそれ行くややなば道
爽やかや傘寿の選ぶスニーカー
晩酌を早めにするか秋時雨
里の姉亡母をつくりに柿をむく
紅葉にベンチ取り替え若い人

ヒメイチゲ
梅見月文子
吉澤文子
ゆと子
とんぼ
間野子
風馬野
中野綾
馬場子
浪

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、小須戸地区公民館へ、締め切りは11月21日(金)となります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

小須戸コミ協 移住体験農園事業

小須戸コミュニティ協議会では、地域のみなさんと一緒に収穫の楽しさを味わえるよう、新潟市の補助金を活用して移住体験農園でジャガイモ、サツマイモ、サトイモなどを育てています。

この一年間、たくさんの方にご参加いただき、子どもから大人まで土に触れながら、自然の中で思いきり収穫体験を楽しんでいただきました。小須戸地域の皆さんはもちろん、秋葉区内からも多くの方に参加していただき、にぎやかな交流の場となりました。参加された皆様からは「自分で収穫するのは楽しい」「子どもが自然に親しみ良いきっかけになった」といった嬉しい声もたくさん届いています。これからも、移住体験農園事業をおして自然とふれあえる楽しい体験をお届けしていきたいと思っています。



ふれあい会館で楽しく活動! 利用者募集中! 会議・サークル・軽スポーツなどにご利用ください。

	午前(9:00～12:00)	午後(13:00～17:00)	夜間(18:30～21:30)
研修室1	470円	710円	940円
研修室2	470円	710円	940円
和室1	470円	710円	940円
和室2	470円	710円	940円
調理実習室	710円	940円	1,410円
多目的ホール (ホールのみ別途場料)	1,410円 (+1,410円)	2,350円 (+1,880円)	2,820円 (+1,410円)

バトミントン2面ほどの広さ・電卓(別途料金)・ステージあります。ダンス、ソフバレー、卓球、武道、講演会・使い方はいろいろ!

ご利用の際は、会館までお問い合わせください。
Tel.0250-38-3151(月曜・祝日休館)

小須戸運動広場 冬季期間のご利用案内

野球場・テニスコートは、下記期間、日没までご利用いただけます。
期 間 令和7年12月1日(月)から令和8年2月28日(土)まで
※ナイター照明の使用はできません。

ご利用の際は、お電話で施設の状況を確認してください。

小須戸運動広場管理棟 Tel.0250-38-5019

山の手コミュニティ協議会

小須戸コミュニティ協議会

バックナンバー
カラー版館報

